

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年6月30日

事業所名:放課後等デイサービス いきいきクラブ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			どんな時でも、子ども達の気持ちを必ず確認するようにしています。	
	2	職員の配置数は適切である	4				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		4		事業所内は、転倒しないように床をフラットにしたり、感覚統合のためのマットを引いています。	管理会社との検討
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	1		毎日ミーティングをおこなって業務の振り返りをおこなっています。	1年とおしてきた事を踏まえ業務分担の整理が必要。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		4		保護者面談を実施しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			ホームページを開設しました。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			4		第三者評価を設けていないので、今後法人内で検討していきたいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			外部講師を依頼した月1回の法人研修を実施しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			作業療法士の視点を生かした支援計画の作成をおこなっています。	児童の成長と共に最新の情報へ更新していく事をおこなってまいります。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			エイブルノートを活用し、保護者や計画相談員への聞き取りをおこなっています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4				中学生に上がった子ども達も増えたので、成長年齢に合わせた活動計画を作成していきたいです。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			子ども達が落ち着かない時やストレスが溜まっている時は、気持ちを発散するプログラムに随時変更しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	1		子ども達の自主性を尊重したプログラムを考えています。また、気持ちを表現し相手に伝える事に力を入れます。	長期休暇や季節を感じられるプログラムを今後作成していきたいです。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4			不登校の子ども達は訪問からスタートし職員に慣れてきたら通所を促します。学校と定期的に話し合いながら学校生活のサポートをおこなっています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4			内容によっては、法人全体で事例検討をおこなっています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4			普段の様子、保護者との面談や学校の先生とのやり取りをおこないながらモニタリングにて意見を伝えています。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	1				

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4				管理者児発管が参加しているので、今後は特に関わりのある児童指導員も同席させていきたいです。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4			保護者と確認を取り、こちらから学校側と話し合いの場を持つたりしています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4			必要な時は、保護者と主治医に確認をとり受診同行をおこなっています。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	3		就学前のお子さんに対しては、慣らしの体験や計画相談員と相談をし、児童発達支援事業所との情報交換をおこなっています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		4		今回卒業予定のおさんがいるので、夏休み期間に一緒に就労支援事業の見学をまわる予定です。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4			新型コロナの影響により実施出来ていないので状況を見て取り組みたいです。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している			4		自立支援協議会に入っていない為、分かりません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			公式ラインにて子ども達の様子を保護者にお伝えしています。	
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		4			法人にてペアトレ指導者の研修を修了した職員がいるので今後実施していく予定です。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4			保護者面談をおこなっています。また、こちらから気になる点はお声掛けさせていただいています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4			新型コロナの影響により交流の場を企画できなかったので今後はオンラインを活用しながら実施していきたいです。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4			公式ラインを活用しています。	
	35	個人情報に十分注意している	4				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		近隣のテナントへ事業の紹介と利用しているお子さんの状況について説明をおこないました。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		4			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		4			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		4			